

本体ホワイト【GC-152S-NB】 全て [3591009]
79,900円(税込)

本体ホワイト+アッシュ【GC-152S-NB-NA】
84,900円(税込)

本体 ブラック【GC-152S-BK】
79,900円(税込)

本体 ブラック+ウォルナット【GC-152S-BK-DBR】
84,900円(税込)

電源コード色 本体 ホワイト:コード 白
本体 ブラック:コード 黒

※別途、送料がかかります。

※本製品は医療機器ではありません

※ランプは1日24時間運転し、約1年に1回程度の交換が必要です。(紫外線ランプ定格寿命8000時間)
ランプ購入の際は、ご購入いただいた事業所までお問い合わせください。

[20210915]

NITORI BUSINESS

RECOMMENDED ITEMS

紫外線除菌装置 ウイルスイレーサー

紫外線ランプの除菌効果で ウイルス・細菌の増殖を抑制

おすすめ POINT

置くだけ簡単設置

取付工事は不要です。

簡単メンテナンス

メンテナンスは空気取り入れ口のほこりをとるだけでOKです。紫外線ランプの交換は1日24時間運転で年1回程度。

※紫外線ランプ定格寿命8000時間

換気のしにくい 場所のウイルス 細菌対策に

商業施設やホテル、レストラン、オフィス
学校から病院の待合室など、幅広い場面の
空間除菌にご利用いただけます。

設置目安

約18畳
(75m³・天井高2.5m想定)

3時間で約90%除菌
6時間で約99%除菌

年間電気代
約9,342円

試算条件
電力料金目安単価27円/kwh
(1日24時間365日使用)



紫外線ランプの除菌効果で ウィルス、細菌の増殖を抑制します。

POINT 1 紫外線による高い除菌効果
細菌・ウィルスに対して、除菌作用のある紫外線ランプを採用。
製品内に浮遊菌を吸い込み、クリーンな空気を循環します。

POINT 2 安全・安心
紫外線が装置外へ放射されないため、人がいる場所での連続使用も安全。カバーを開けると停止する安全設計でメンテナンスも安心。
※部屋の換気は定期的におこなってください。

POINT 3 静音性に配慮した循環式製品
室内設置を考慮し、除菌性能を落とさず
静音(35dB)を実現。

POINT 4 省メンテ・省ランニングコスト
フィルタータイプや噴霧タイプの製品と異なり
メンテナンスが簡単。ランプ交換は連続運転を毎日した場合、約1年に1回程度。

POINT 5 Made in Japan
秋田工場で製造しています。



用 途 例

スーパー・ドラッグストア・ホームセンター・コンビニ・商業施設	売り場・調理室・倉庫などの浮遊菌除菌
宿泊施設・オフィス・レストラン	客室・会議室・調理室などの浮遊菌除菌
公民館・図書館・公共施設	ホール・閲覧室などの浮遊菌除菌
学校・保育園・幼稚園・教育施設	教室・給食・調理室の浮遊菌除菌
老人ホーム・介護施設	待合室・調理室などの浮遊菌除菌
その他	スポーツジム、マンション
食品工場	作業場・厨房、調理台・機械類の表面除菌 食品のカビ、菌の抑制
電子工場・製薬工場	クリーンルームなどの浮遊菌除菌

注 室内空気を循環しての除菌効果は、空気の清浄度、除菌率/回、風量、循環回数、取り付け位置などによって決まります。



紫外線ランプは 新型コロナウイルス(SARS-CoV2) を不活化します。

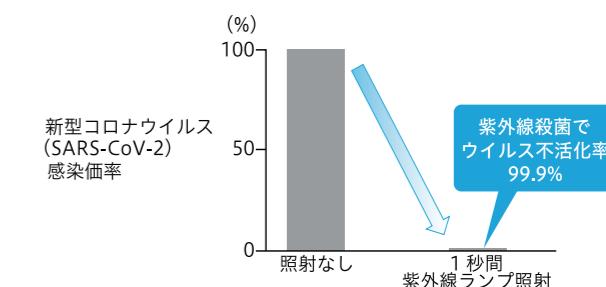
新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の不活化試験を
外部試験機関(学校法人藤田学園 藤田医科大学 医学部)
にて実施し、不活化効果を確認しました。

紫外線ランプの照射時間による新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)不活化試験

紫外線ランプ(GL-I5) × 1本	照射前	1秒間	2秒間
新型コロナウイルス(SARS-CoV-2) ウイルス感染率(TCID50/mL) 平均値	3277169	800	1未満

試験方法：新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)ウイルス液 20 μL をシャーレに滴下し、シャーレ表面から 5cm の距離から紫外線ランプを 1 秒ないし 2 秒間照射した後、ウイルスの感染率を TCID50 で評価。

試験機関：学校法人藤田学園 藤田医科大学 医学部



60分で約90%、120~180分で 約99%の除菌性能があります

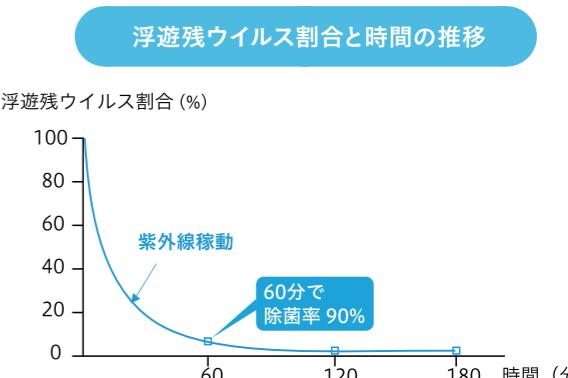
紫外線除菌装置の浮遊ウイルスに対する除去性能評価試験(JEM1467 付属書D)

	浮遊ウイルス数 (PFU/20 L-air)	0 分	60 分	120 分	180 分
自然減衰		17,000	17,000	12,000	8,300
VEI52C 据置型		21,000	2,000	130	16
VEI52B 横置型		56,000	6,000	2,100	370

試験方法：25m³ 試験チャンバー(2.7 × 3.8m 高さ 2.4m)内に試験製品を配置。噴霧器で試験ウイルスを噴霧、浮遊させ、製品を運転し、所定時間後、捕獲器で空気を吸引し、ウイルス数を測定する。

試験ウイルス：大腸菌ファージ (Escherichia coli phage φ x174 NBRC I03405)

試験機関：一般財団法人北里環境科学センター
(北生発 20205031607 号)



装置を1回通過すると「99.9%除菌」 できるほど紫外線殺菌は強力

紫外線除菌装置による浮遊菌のワンパス試験

浮遊菌数 (CFU/10L-air)	除菌率
紫外線照射なし	1,900,000
紫外線照射あり	930

試験方法：細菌をミスト化した試験菌液を、吸気側から紫外線ランプが点灯している装置内部を1回通過させます。紫外線ランプ点灯時と消灯時の排気側の菌数を測定し、除菌性能を評価。

試験菌：黄色ブドウ球菌 (Staphylococcus aureus NBRC I2732)

試験機関：一般財団法人北里環境科学センター
(北生発 20205031609 号)